



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 株式会社 大泉製作所
コード番号 6618 URL <http://www.ohizumi-mfg.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坪 勝彦
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 難波 隆豪
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-5203-7811

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,738	11.8	172		71		112	
2023年3月期第1四半期	3,103	0.0	188	26.5	295	26.6	177	28.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 8百万円 (%) 2023年3月期第1四半期 342百万円 (198.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	12.18	
2023年3月期第1四半期	20.83	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	12,317	4,393	35.7	474.48
2023年3月期	12,232	4,475	36.6	483.40

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 4,393百万円 2023年3月期 4,475百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		8.00	8.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		0.00		8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,500	11.8	30	89.6	13	97.3	5	97.9	0.54
通期	12,300	2.8	450	52.9	365	4.6	210	11.3	22.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	9,258,968 株	2023年3月期	9,258,968 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	178 株	2023年3月期	178 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	9,258,790 株	2023年3月期1Q	8,522,636 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予測などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、全体としては徐々に回復基調へと変わりつつあり、今後も一層の回復が見られると期待されます。

このような状況の中、当社グループにおいては、前年度が好調だった家庭用エアコン市場や工作機市場にその反動が見られ、主要顧客の生産調整などで受注環境は低迷しました。一方で、半導体不足が解消されつつある自動車部品事業は、既存品の苦戦が続く中、成長領域としている電動化領域も前年同期比の受注水準を維持するに留まりました。

この結果、当社グループの売上高は2,738百万円（前年同期比11.8%減）、営業損失は172百万円（前年同期：営業利益188百万円）、経常損失は71百万円（前年同期：経常利益295百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は112百万円（前年同期：親会社株主に帰属する四半期純利益177百万円）となりました。

なお、特に円ドル為替が想定を超える大きな変動となりましたが、当社グループの経営成績に対しては増益要因となりました。

主な用途別売上高は、次のとおりです。

(自動車部品事業)

電動化領域においては、当社製品の採用車種の拡大によりASEAN・インド向け、および、北米向けは大きく増収となりましたが、メイン市場である中国向けが低迷しました。また、既存品については、主要顧客の生産再開の影響を受け緩やかな回復基調となり、前第4四半期比では増収に転じました。

この結果、事業全体では前年同期比2.4%減となりました。

(空調・カスタム部品事業)

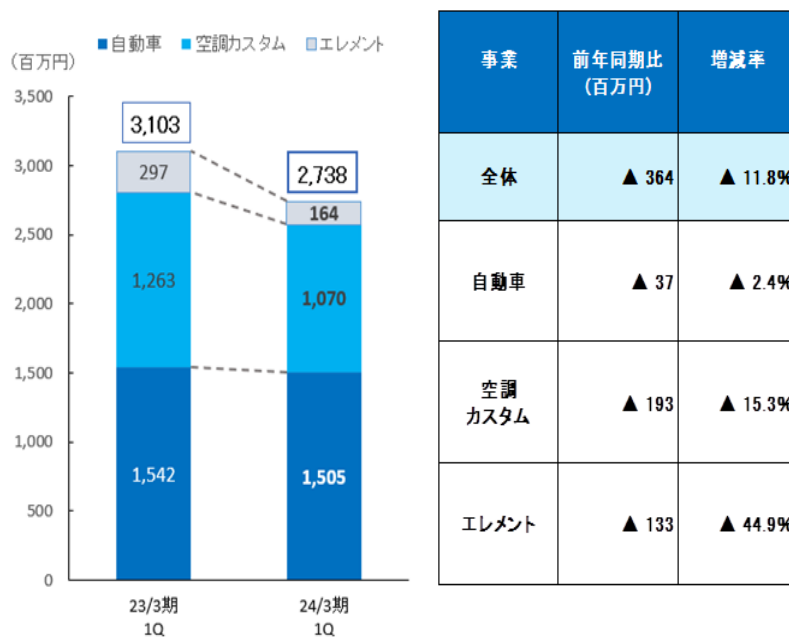
空調関係においては、好調に推移した前年度の反動もあり市場需要および顧客需要の双方の観点から生産調整の局面となりました。カスタム関係においても同様に主要顧客の生産調整の影響で減収となりました。

この結果、事業全体では前年同期比15.3%減となりました。

(エレメント部品事業)

既存品、および、光通信分野の双方において、顧客の在庫調整の影響により減収となりました。国内向け、および、欧州向けは好調を維持しましたが、主力市場である中国での受注が大きく減少しました。

この結果、事業全体では前年同期比44.9%減となりました。



(2) 財政状態に関する説明

① 資産 12,317百万円(前連結会計年度末比 85百万円増加)

売上の減少により売上債権は減少しましたが、短期借入金の増加による現金及び預金等の増加等により流動資産が前連結会計年度末に比べて75百万円増加しました。また、固定資産はリース資産の増加等により前連結会計年度末に比べて10百万円増加しました。

② 負債 7,924百万円(前連結会計年度末比 168百万円増加)

短期借入金及び前受金等の増加により流動負債が前連結会計年度末に比べて223百万円増加しました。一方で、固定負債は長期借入金の減少等により前連結会計年度末に比べて55百万円減少しました。

③ 純資産 4,393百万円(前連結会計年度末比 82百万円減少)

為替換算調整勘定が96百万円増加しましたが、配当金の支払い74百万円及び親会社株主に帰属する四半期純損失112百万円の計上により減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月12日付「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期業績予測に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,262,561	2,425,961
受取手形及び売掛金(純額)	2,056,128	1,955,538
電子記録債権	510,001	533,750
商品及び製品	1,162,742	938,575
仕掛品	1,007,443	1,190,752
原材料及び貯蔵品	1,199,172	1,222,921
その他	239,515	245,562
流動資産合計	8,437,564	8,513,062
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	830,651	847,119
その他(純額)	2,400,253	2,364,080
有形固定資産合計	3,230,905	3,211,199
無形固定資産	114,739	110,705
投資その他の資産	448,797	482,873
固定資産合計	3,794,442	3,804,777
資産合計	12,232,006	12,317,840
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	589,593	522,056
電子記録債務	601,446	614,765
短期借入金	1,291,850	1,367,450
1年内返済予定の長期借入金	2,219,534	2,170,334
未払法人税等	134,047	132,623
その他	901,509	1,154,681
流動負債合計	5,737,980	5,961,910
固定負債		
長期借入金	599,686	532,703
退職給付に係る負債	555,355	562,601
資産除去債務	66,333	67,438
その他	796,944	800,037
固定負債合計	2,018,320	1,962,780
負債合計	7,756,300	7,924,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,480,380	1,480,380
資本剰余金	950,805	950,805
利益剰余金	1,232,287	1,045,481
自己株式	△73	△73
株主資本合計	3,663,399	3,476,593
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	844,013	940,697
退職給付に係る調整累計額	△31,707	△24,141
その他の包括利益累計額合計	812,306	916,556
純資産合計	4,475,705	4,393,150
負債純資産合計	12,232,006	12,317,840

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	3,103,631	2,738,732
売上原価	2,369,324	2,392,535
売上総利益	734,307	346,196
販売費及び一般管理費	545,622	518,288
営業利益又は営業損失(△)	188,684	△172,091
営業外収益		
受取利息	840	4,303
受取配当金	40	40
助成金収入	12,702	9,281
為替差益	133,078	101,512
その他	9,547	7,376
営業外収益合計	156,208	122,513
営業外費用		
支払利息	23,432	22,291
株式交付費	25,121	—
その他	342	0
営業外費用合計	48,896	22,291
経常利益又は経常損失(△)	295,996	△71,869
特別損失		
固定資産除却損	3,456	3,911
その他	—	3
特別損失合計	3,456	3,914
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	292,540	△75,784
法人税、住民税及び事業税	131,672	45,160
法人税等調整額	△16,672	△8,208
法人税等合計	114,999	36,951
四半期純利益又は四半期純損失(△)	177,540	△112,735
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	177,540	△112,735

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	177,540	△112,735
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	158,170	96,684
退職給付に係る調整額	7,074	7,566
その他の包括利益合計	165,245	104,250
四半期包括利益	342,786	△8,485
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	342,786	△8,485
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

当社グループは、温度センサ、電子部品等の製造販売及びこれらに付帯する業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

当社グループは、温度センサ、電子部品等の製造販売及びこれらに付帯する業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。